



動物検疫所からのお願い

～輸入コンテナ迷入犬等に係る注意喚起～

《動物検疫所 長崎空港出張所》

動物検疫所では、狂犬病予防法に基づく輸入検疫を実施していますが、近年、海外から船舶等で輸入されるコンテナに迷い込んで（迷入して）日本に到着する犬等が散見されています。

事例として、国内の倉庫で外国貨物を搬出中のコンテナから猫が逃亡し、数日後に倉庫内に隠れていたところを捕獲され、その後、動物検疫所に通報がありました。

幸いにも咬傷事故には至らなかったようですが、作業者等の安全を考えると、発見後速やかに動物検疫所に連絡する必要があります。

狂犬病は、狂犬病にかかった動物（犬だけではなく）に咬まれる等により感染し、発症すればほぼ100%死に至る病気であり、万一咬傷事故が発生した場合は直ちに狂犬病ワクチンを接種する等の処置が必要となります。

このため、輸入貨物が積載されたコンテナ内に犬、猫、アライグマ、スカンク等を発見した場合は、速やかにコンテナの扉を閉め、また、万一犬等が逃亡した場合は無理に捕獲しようとせず、直ちに最寄りの動物検疫所又は保健所に連絡してください。

(参考)

主要な空海港を管轄する動物検疫所一覧

所 名	空 港	港	電 話	電子メール
門司支所	山口宇部空港、 北九州空港、大分空港	関門港、大分港	093-321-1116	aqs.moj@maff.go.jp
博多出張所		博多港、唐津港、比田勝港、 厳原港	092-262-5285	aqs.hkt@maff.go.jp
福岡空港出張所	福岡空港、熊本空港、 佐賀空港	八代港、熊本港	092-477-0080	aqs.fuk@maff.go.jp
長崎空港出張所	長崎空港	長崎港、伊万里港	0957-54-4505	aqs.ngs@maff.go.jp
鹿児島空港出張所	宮崎空港、鹿児島空港	志布志港、鹿児島港、 細島港、川内港	0995-43-9061	aqs.kop@maff.go.jp

農林水産省動物検疫所からのお知らせ

“**狂犬病**”は、かかった動物に咬まれて感染し、発症するとほぼ**100%死亡する**おそろしい病気です。

日本では、1958年(昭和33年)以降、狂犬病の発生はありませんが、世界の多くの国では現在も発生しており、毎年5万人以上の方が亡くなっています。

日本は、海外から輸入される犬等(犬、猫、あらいぐま、きつね、スカンク)に厳しい条件を課して、狂犬病の侵入を防いでいますが、まれに、海外から船舶等で輸送されるコンテナに迷い込んで(迷入して)しまった犬等が、意図せず日本に到着してしまう場合があります。

このような犬等は、狂犬病にかかっている可能性を否定できず、万が一、咬まれてしまった場合には、直ちに狂犬病ワクチンを接種する等の処置が必要となります。

従業員の安全を確保するためにも、国際貨物のコンテナ内に犬等を見つけた場合は、以下に注意して御対応いただけますよう、関係者の皆様へ周知をお願いします。

コンテナへの犬等の迷入事例は、毎年、春から夏にかけて増える傾向があります。

CAUTION

国際貨物コンテナ内に迷入した犬等を見つけた場合は、

- ⚠ 触らない
- ⚠ すぐにコンテナの扉を閉める
- ⚠ 逃げてしまっても無理につかまえない
- ⚠ 直ちに最寄りの動物検疫所又は保健所へ連絡

＜最寄りの動物検疫所、保健所の連絡先検索はこちらから＞

動物検疫所 ➡



保健所 ➡



動物検疫所門司支所長崎空港出張所 TEL:095-754-4505

※動物検疫所HP

「狂犬病予防法の解説」URL: <https://www.maff.go.jp/aqs/hou/52.html>

「水産物の検査について（輸入する皆様へ）」URL: <https://www.maff.go.jp/aqs/topix/fishinfo.html>